





福島浮体式洋上ウィンドファーム 実証事業の概要



約20km

浮体式洋上風力の設計・施工フロー 調査船 浮体システム設計(浮体・係留) 浮体建造(造船所) アンカーハンドラー(AHTSV) アンカー・係留索設置 重量物運搬船(HLV) or 輸送船 曳航(造船所→基地港湾) アンカーハンドラー(AHTSV) 曳舟 把駐力試験 風車部搭載 (基地港湾) 風車設置船(SEP船) 重量物運搬船(HLV) 【課題】 or 輸送船 ・現状は浮体施工フローにおいて 曳航(基地港湾→設置サイト) 作業船不足 ・浮体式向け基地港湾の不足 係留索接続 アンカーハンドラー(AHTSV) ・浮体係留場所の不足 ・係留設備保管場所の不足 ライザーケーブル接続 ケーブル布設船(CLV) 以上の課題が解決しなければ、サ プライチェーン全体が渋滞し、浮 系統連系・試験調整 体が大量生産できたとしても施工 運転開始 がチョークポイントとなり、政府 アクセス船(CTV) 目標が達成できない。 0.8M運用支援船(SOV) 6 **O&M Jack-Up**

洋上風力発電所のライフサイクルと各種作業船

サイト調査 環境アセス

基礎設置

海底ケーブル布設

風車設置

運用·保守 (O&M)

解体

海底地形地質の 調査

モノパイル・ジャケッ 卜等 基礎の輸送・設置

風車/変電所の接続 系統への接続

風車部品の輸送・据付 試運転

定期メンテナンス 故障時の臨時メンテナンス 風車部品撤去 基礎撤去



調査船



ケーブル布設船(CLV)



運用支援船(SOV)



基礎設置船(FFIV) ※着床式のみ



風車設置船(SEP船)



O&M Jack-Up



重量物運搬船(HLV)



アンカーハンドラー(AHTSV) ※浮体式のみ



建設支援船(CSOV)



アクセス船(CTV)



